

地域が支える
舟渡小の教育

令和8年2月発行
No.99号



HP開設
学校も町も
行事日程を
全部載せます！

板橋区立舟渡小学校 学校支援地域本部

学校支援ボランティア情報

地域コーディネーター運営委員 広報担当

1・2年生 秋の球根植え

今年は1か月遅れて、12月2日に1年生は鉢の左側にチューリップの球根を、右側にパンジーの種を蒔き、春に花が咲くのを楽しみにして、お水をあげました。その後に質問の時間をとり、「球根についているテープの色は何ですか？」という問いに「テープと同じ花が咲きます。」と答えました。不思議に思った1年生、絶対にその色の花が咲くのか、違う色の花はないかと聞いてきたので、「90%くらいは大丈夫、10%は違う色の花が咲くかもね。」と答えました。春に咲いた花の色が違っていたら教えてねと、頼みました。



4~5年前から2年生が水仙とチューリップの球根を花壇で育てています。今年は12月3日に植えました。そのうち花の咲きそうな球根を植え付け、苗は8月下旬に自宅のベランダで種を蒔き準備していたストックを学校に持ってきて植えました。そしてチューリップの小さな球根はバス通り側の西門と志村橋保育園の間に、来年大きな球根になるように心を込めて2年生が植えて、終了しました。

舟渡小学校の1年生が代々使ったチューリップの球根が正門の右側にある築山に今年も100個以上が植えてあります。みなさん、春を楽しみにしてください。
(地域ボランティア 増山 新一)

1年生と保育園の交流



12月23日に1年生と志村橋保育園、はあもにい保育園、舟渡保育園の園児たちの交流会がありました。1年生が園児たちと仲良くあそぶために、たくさんのお店屋さんを用意してくれました。どんぐりの迷路やオルガンをつかったリズムあそびなど、全てのお店が大盛況でした。1年生とペアになりモジモジしていた園児たちも、お店屋さんを通じて打ちとけ仲良くなっていました。まだ小さくてかわいと思っていた1年生は園児と比べて背が高く、しっかり頼もしくなっていました。

みんなで一丸となって園児たちをおもてなしする姿は、1年間の成長を感じました。

今日来てくれた園児たちは4月からみんな小学生ですね。舟渡小学校に入学してくる子どもたちもたくさんいると思います。舟渡小学校の子どもたちと一緒に待っています!!

(地域コーディネーター 植草 真理子)



漢検申込受付



新しい年の1月31日(土)に漢字検定試験を実施します。申し込み受付は12月8日と9日の2日間行いました。朝8時少し前に申し込み受け付けの机を準備していると、「漢検やだ〜」と申し込みを持ってきた子どもがいました。嫌だと言いつつも一番に持ってきてくれて、えらいなと思いながら手続きをしました。その後も多くの子どもたちや保護者の方々が申し込みに来てくださいました。

今回、102名の子どもたちが漢字検定にチャレンジします。合格には日頃の学習が必要です。

試験の週の直前には漢字学習会を予定しており、多くの子どもたちが参加します。丸付けを行う

ボランティアの方も必要ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

(地域コーディネーター 江藤 睦実)

3年生 志村警察署見学引率

12月18日（木）とても晴れた良い天気には3年生の子どもたちと一緒に志村警察署へ見学に行ってきました。現地では警察官の方々が待っていてくれ、3つのグループに分かれて①パトロールカー②白バイ③警察署内の見学をしました。それぞれとても親切にわかりやすく対応していただき、子どもたちは生き生きとしていました。

一緒に同行した保護者、地域のボランティアさん方に感想を聞きました。



- ・一緒に楽しみました。（保護者ボランティア 郡 早紀）
- ・なかなか見ることでできない内部を見学できてよかったです。（保護者ボランティア 長谷川 紀美代）
- ・立派な建築物に感激しました。3年生全員立派な態度で説明を聞いていました。（地域ボランティア 上田 健一）
- ・防刃チョッキを着させてもらい、重かったけど良い経験になりました。（地域コーディネーター 植草 真理子）
- ・パトカーに乗った子どもたちがとても嬉しそうでした。（地域コーディネーター 山崎 洋子）
- ・屋上から富士山がとても綺麗に見えて感激しました。（地域ボランティア 増山 新一）
- ・親切な警察官の方々に丁寧に説明していただき、子どもたちだけでなく私たちも大満足でした。

（地域コーディネーター 江藤 睦実）

6年生 ものづくり授業支援



舟渡小学校では児童により多くの体験をしながら成長してほしいとの願いから、地域の企業等の協力を得て授業をする機会があります。

今回は東京都立職業能力開発センター（通称訓練校）をお願いをしてキーホルダー作りをしました。講師の先生方のご指導を受けながらセンターの金型プレス機で抜いたプレート（犬、猫、蝶、恐竜、花等）を研磨液を布につけてひたすら磨きます。磨けば磨くほど光沢が増し艶やかな表面になってきます。グループの友だちと磨き具合を見せ合ったりしながらだんだん無口になり必死で磨く姿に成長を感じました。高学年になると教科について好き嫌い、得手不得手が出てきます。初めてのことを習うのは難しいと感じ、うまくいかないと嫌いになったりしてしまうことがあります。いろいろな経験をしながら好きなこと、できることが多くなり、楽しいと思える瞬間をサポートしていけるよう、色々な場面で地域コーディネーターやボランティア、保護者がお手伝いをしてくれます。今回のものづくりでは単純作業でも気を抜かず最後まで集中していた子どもたち、カッコいいと思いました。もっとやってみたい。楽しかった!! 頑張ってるからピカピカになった。たくさんの感想が聞かれました、最後にプレートとほかのパーツを組み合わせて完成、素敵なマイキーホルダーができあがりましたね。訓練校では毎年11月3日の文化の日に「センターまつり」を開催しています。いろいろなものづくりコーナーがあったり、お土産ももらえたり、舟渡小児童も大勢来場しています。お時間を見つけて是非親子で覗いてみてください。

（地域コーディネーター 山崎 洋子）

6年生 調理実習支援



人数の関係で急な役割の変更があっても、柔軟に対応できていたのが印象に残っています。また、みんな同じ作業量にしようとする姿勢がみられ、協力と思いやりの気持ちを感じました。（卒業生ボランティア 仁平 万優）

